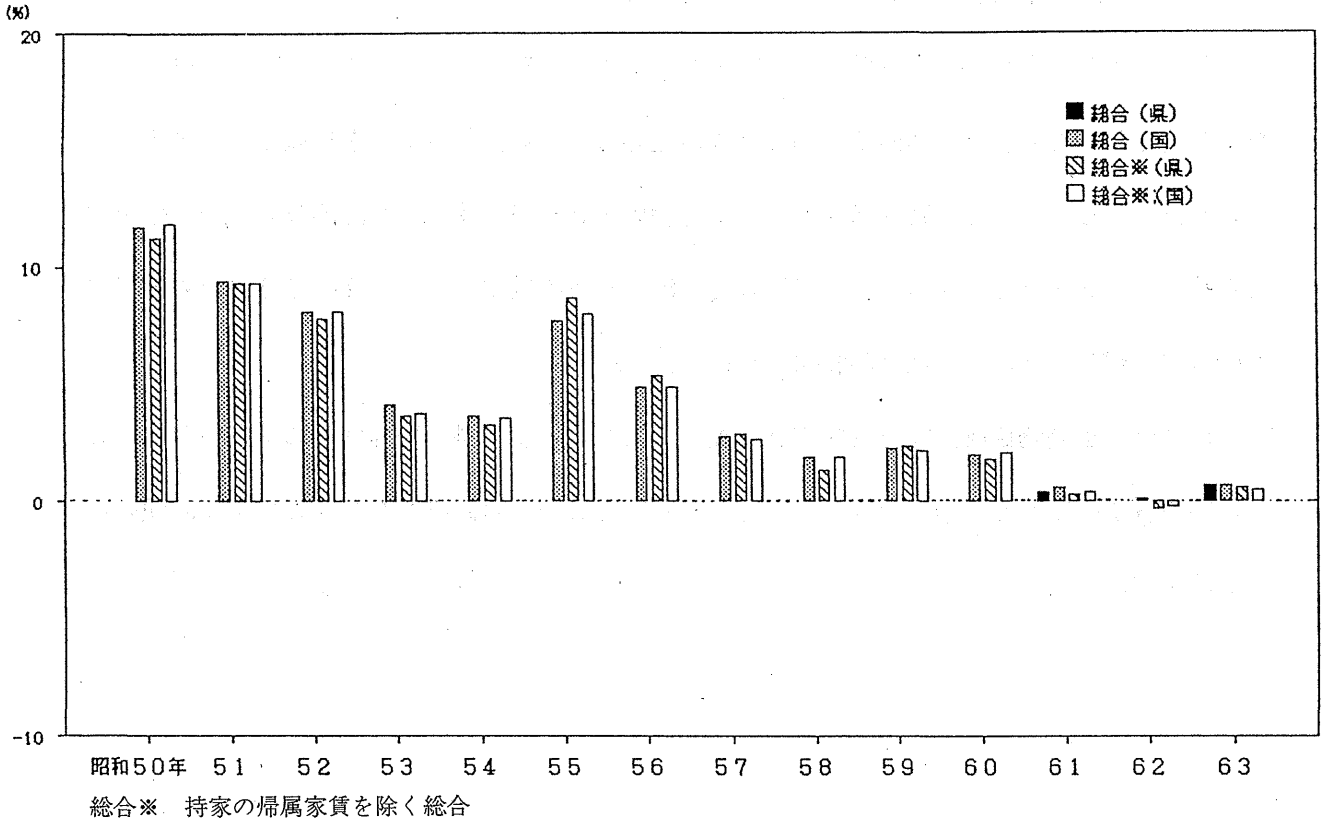


昭和63年平均三重県消費者物価指数の動向

図1 消費者物価指数対前年上昇率



1. 概 要

県……昭和63年平均三重県消費者物価指数は、昭和60年を100とした総合指数で101.1となり、前年に比べ(+)0.7%の上昇となった。

持家の帰属家賃を除く総合指数は100.6となり、前年に比べ(+)0.6%の上昇となった。

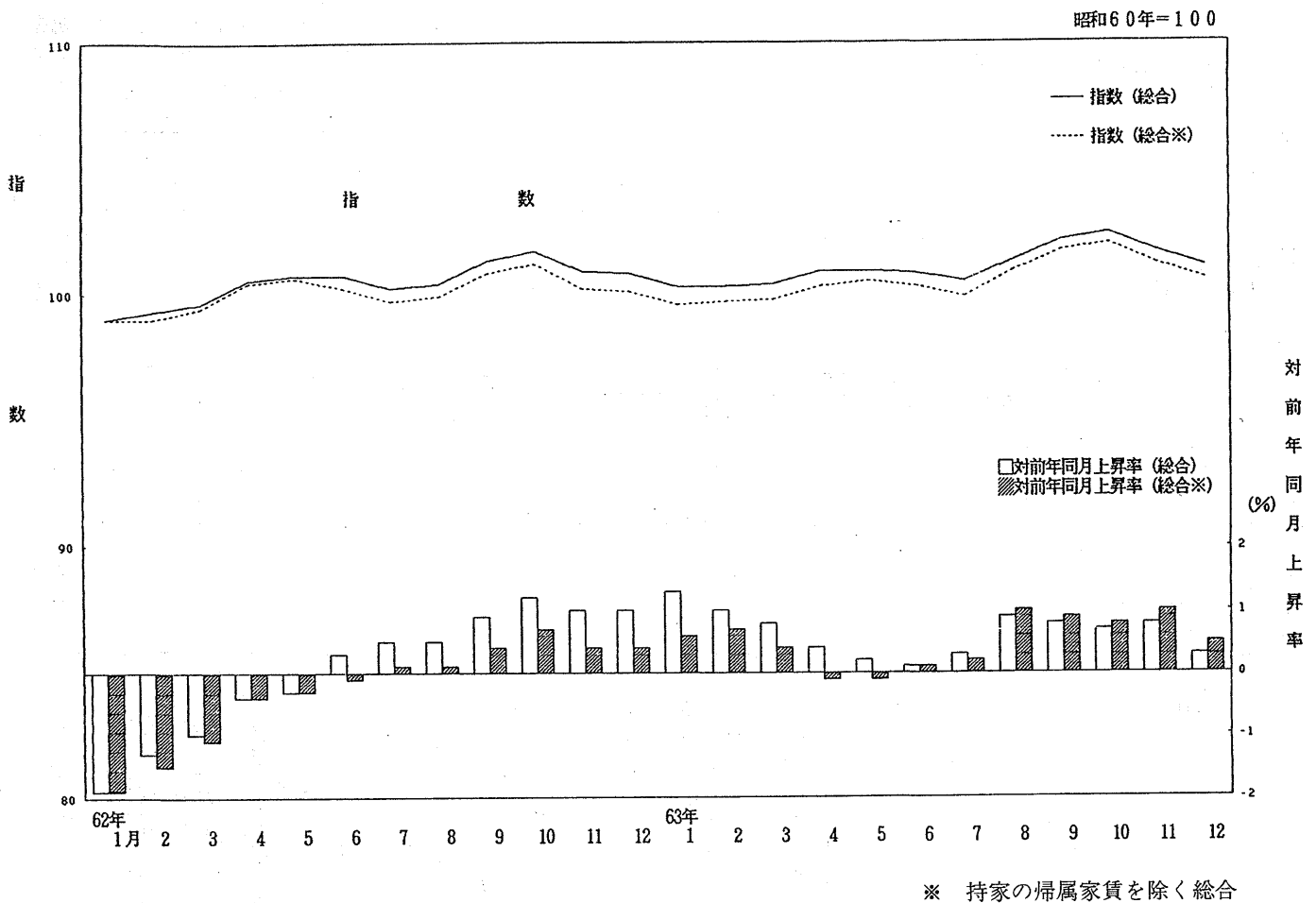
昭和55年からの対前年上昇率を持家の帰属家賃を除く総合指数で見ると、55年は第二次石油危機の影響により(+)8.7%と高い上昇率であったが、56年は(+)5.4%、57年は(+)2.9%と徐々に上昇幅が縮小した。

続く58年は(+)1.3%、59年は(+)2.4%、60年は(+)1.8%と安定した動きで推移した後、61年は(+)0.3%と1%を下回り、更に62年は(-)0.3%と昭和33年以来の下落となった。

63年は(+)0.6%と低い上昇幅であった。

国……昭和63年平均全国消費者物価指数は、昭和60年を100とした総合指数で101.4となり前年に比べ(+)0.7%の上昇となり、前年同様1%を下回る低い上昇幅となった。

図2 月別の動向



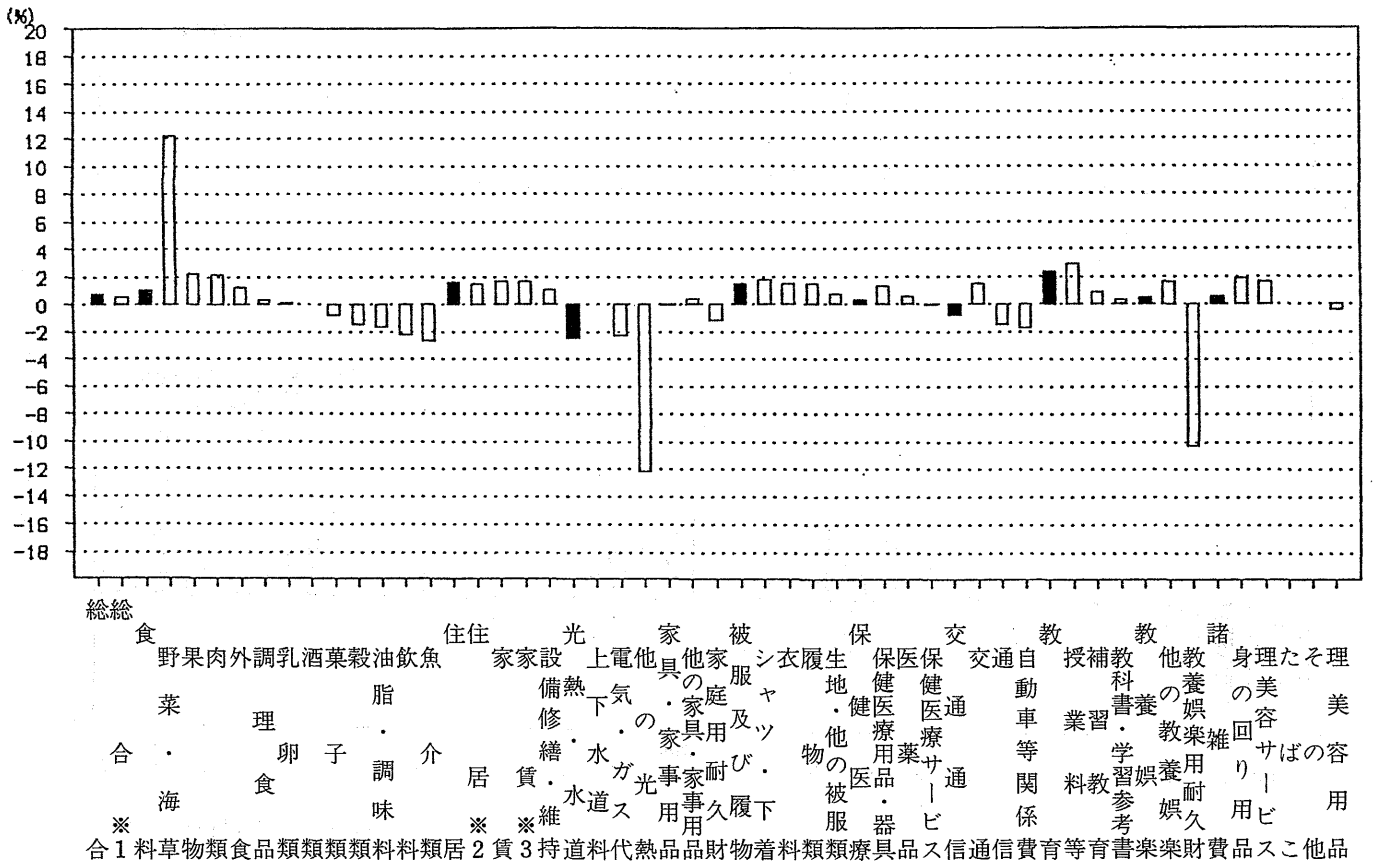
2. 年間の動き

昭和63年の消費者物価指数（総合指数）の動きを対前月上昇率で見ると、次のとおりである。

- 1月……果物、魚介類、理美容サービス、履物類などが値上がりしたものの、シャツ・下着、衣料、他の光熱、乳卵類などが値下がりしたため（-）0.5%の下落。
- 2月……魚介類、果物、身の回り用品、乳卵類などが値上がりしたものの、他の光熱、シャツ・下着、野菜・海草、飲料などが値下がりしたため前月と変わらなかった。
- 3月……魚介類、シャツ・下着、通信などが値下がりしたものの、果物、衣料、野菜・海草、油脂・調味料などが値上がりしたため（+）0.1%の上昇。
- 4月……乳卵類、他の光熱、教養娯楽用耐久財、電気・ガス代などが値下がりしたものの、シャツ・下着、衣料、授業料等、野菜・海草などが値上がりしたため（+）0.5%の上昇。
- 5月……果物、シャツ・下着、衣料などが値上がりしたものの、乳卵類、野菜・海草などが値下がりしたため前月と変わらなかった。
- 6月……果物、シャツ・下着、生地・他の被服類、乳卵類などが値上がりしたものの、魚介類、野菜・海草、他の光熱などが値下がりしたため（-）0.1%の下落。

図3 中分類別対前年上昇率

※1 持家の帰属家賃を除く総合
 ※2 持家の帰属家賃を除く住居
 ※3 持家の帰属家賃を除く家賃



- 7月……理美容サービス、交通、自動車等関係費、調理食品などが値上がりしたものの、果物、衣料、シャツ・下着、教養娯楽用耐久財などが値下がりしたため（-）0.3%の下落。
- 8月……シャツ・下着、衣料、生地・他の被服類、他の光熱などが値下がりしたものの、果物、野菜・海草、乳卵類、他の教養娯楽などが値上がりしたため（+）0.8%の上昇。
- 9月……果物、他の教養娯楽、交通などが値下がりしたものの、野菜・海草、衣料、シャツ・下着、乳卵類などが値上がりしたため（+）0.8%の上昇。
- 10月……果物、魚介類、教養娯楽用耐久財などが値下がりしたものの、野菜・海草、シャツ・下着、衣料、肉類などが値上がりしたため（+）0.3%の上昇。
- 11月……乳卵類、衣料、シャツ・下着、教養娯楽用耐久財などが値上がりしたものの、果物、野菜・海草、他の光熱などが値下がりしたため（-）0.7%の下落。
- 12月……乳卵類、医薬品、履物類などが値上がりしたものの、果物、野菜・海草、魚介類、他の光熱などが値下がりしたため（-）0.6%の下落。

3. 費用別指数の動き

費目別に前年からの動きをみると、次のとおりである。

- 食料は99.9となり、62年平均に比べ（+）1.0%上昇している。

これは、えび、いか、あじなどの値下がりにより魚介類が(－)2.7%、インスタントコーヒー、紅茶などの値下がりにより飲料が(－)2.2%、食用油、トマトケチャップなどの値下がりにより油脂・調味料が(－)1.7%、うるち米、小麦粉などの値下がりにより穀類が(－)1.5%、塩せんべい、プリンなどの値下がりにより菓子類が(－)0.8%とそれぞれ下落したものの、キャベツ、ほうれんそう、はくさいなどの値上がりにより野菜・海草が(+)12.2%、なし、レモン、グレープフルーツなどの値上がりにより果物が(+)2.2%、牛肉、豚肉などの値上がりにより肉類が(+)2.1%、ハンバーグ、エビフライなどの値上がりにより外食が(+)1.2%、弁当、野菜サラダなどの値上がりにより調理食品が(+)0.3%、粉ミルクの値上がりにより乳卵類が(+)0.1%とそれぞれ上昇したためである。

- 住居は105.8となり、62年平均に比べ(+)1.6%上昇している。

これは、民営家賃、公営家賃などの値上がりにより家賃が(+)1.7%、植木職手間代、火災保険料などの値上がりにより設備修繕・維持が(+)1.0%とそれぞれ上昇したためである。

- 光熱・水道は84.7となり、62年平均に比べ(－)2.5%下落している。

これは、灯油の値下がりにより他の光熱が(－)12.2%、電気代、都市ガス代、プロパンガス代の値下がりにより電気・ガス代が(－)2.3%とそれぞれ下落したためである。

- 家具・家事用品は100.9となり、62年平均に比べ(－)0.1%下落している。

これは、洋掛ふとん、上敷ござなどの値上がりにより他の家具・家事用品が(+)0.4%上昇したものの、電気冷蔵庫、ルームクーラーなどの値下がりにより家庭用耐久財が(－)1.2%下落したためである。

- 被服及び履物は104.2となり、62年平均に比べ(+)1.5%上昇している。

これは、男子上着、スカート、スーツなどの値上がりにより衣料が(+)1.6%、婦人ブラウス、ワイシャツ(長袖)などの値上がりによりシャツ・下着が(+)1.8%、男子革靴、婦人革靴などの値上がりにより履物類が(+)1.5%、男子靴下、毛糸などの値上がりにより生地・他の被服類が(+)0.7%とそれぞれ上昇したためである。

- 保健医療は103.3となり、62年平均に比べ(+)0.3%上昇している。

これは、診察料の値下がりにより保健医療サービスが(－)0.1%下落したものの、眼鏡、体温計の値上がりにより保健医療用品・器具が(+)1.3%、口中剤、皮膚病薬などの値上がりにより医薬品が(+)0.6%とそれぞれ上昇したためである。

- 交通通信は99.6となり、62年平均に比べ(－)0.8%下落している。

これは、私鉄運賃、バス代などの値上がりにより交通が(+)1.5%上昇したものの、ガソリン、オイル交換料などの値下がりにより自動車等関係費が(－)1.8%、通話料の値下がりにより通信が(－)1.5%とそれぞれ下落したためである。

- 教育は108.4となり、62年平均に比べ(+)2.3%上昇している。

これは、大学授業料(国立、私立)、幼稚園保育料(公立、私立)などの値上がりにより授業料が(+)2.9%、学習塾の月謝の値上がりにより補習教育が(+)0.8%、参考書(国語、数学)の値上がりにより教科書・学習参考書が(+)0.3%とそれぞれ上昇したためである。

- 教養娯楽は103.2となり、62年平均に比べ(+)0.5%上昇している。

これは、テレビ、ステレオなどの値下がりにより教養娯楽用耐久財が(－)10.3%下落したものの、切り花、グローブなどの値上がりにより他の教養娯楽が(+)1.6%上昇したためである。

○ 諸雑費は103.9となり、62年平均に比べ(+)0.6%上昇している。

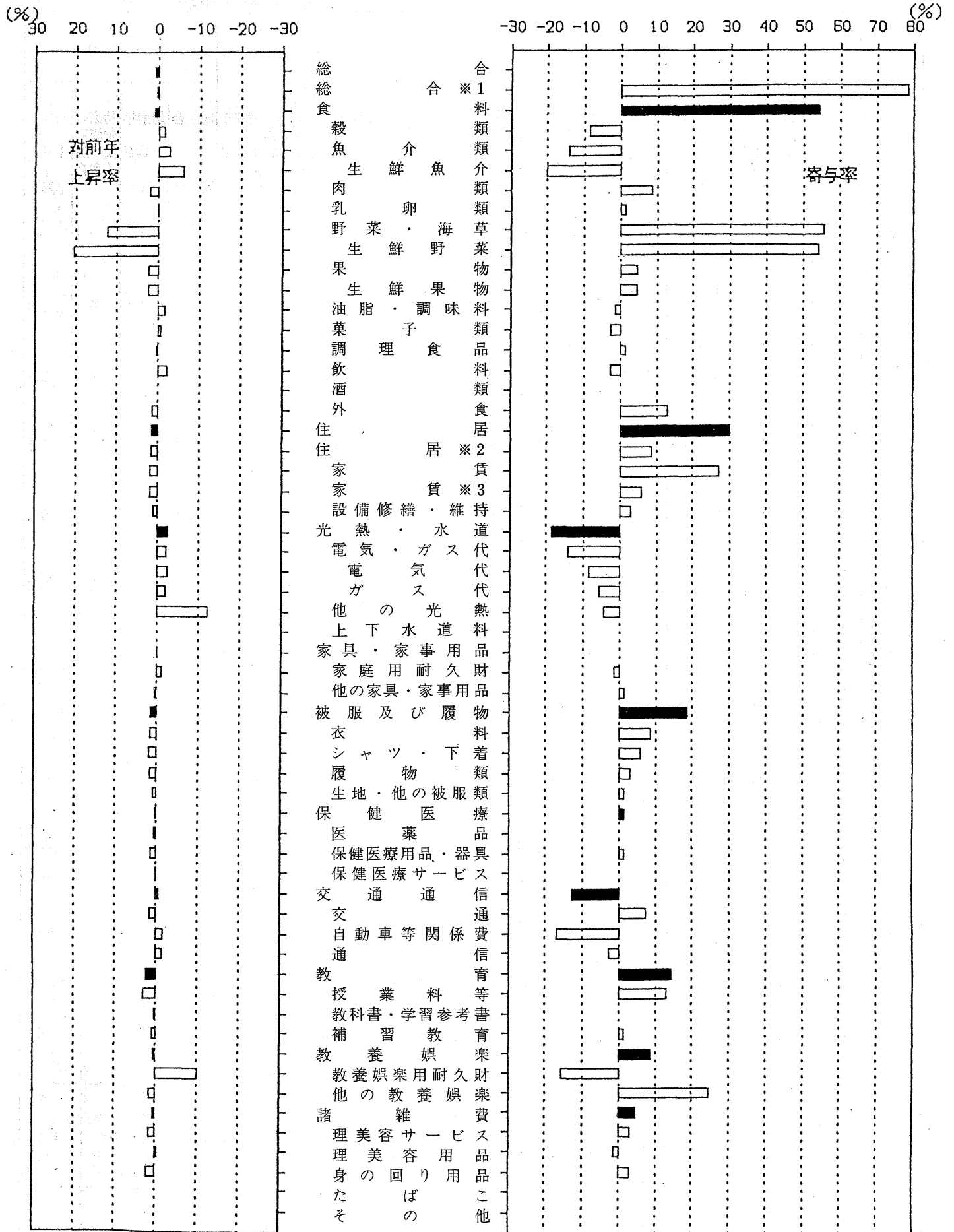
これは、整髪料、化粧水などの値下がりにより理美容用品が(-)0.5%下落したものの、学生用カバン、ハンカチーフなどの値上がりにより身の回り用品が(+)1.9%、入浴料、パーマメント代などの値上がりにより理美容サービスが(+)1.6%とそれぞれ上昇したためである。

4. 寄与率

各分類の上昇率が、総合指数の上昇率(+)0.7%に影響を及ぼした主なものを寄与率でみると、上昇の寄与率は、食料が(+)54.3%、住居が(+)30.0%、被服及び履物が(+)18.6%、教育が(+)14.3%となり、下落の寄与率は、光熱・水道が(-)18.6%、交通通信が(-)12.9%となっている。

中分類別に主なものをみると、上昇の寄与率は、野菜・海草が(+)55.7%、家賃が(+)27.1%、他の教養娯楽が(+)24.3%となり、下落の寄与率は、自動車等関係費が(-)17.1%、教養娯楽用耐久財が(-)15.7%、電気・ガス代及び魚介類が(-)14.3%となっている。

図4 消費者物価指数の上昇率と寄与率



※1 持家の帰属家賃を除く総合
 ※2 持家の帰属家賃を除く住居
 ※3 持家の帰属家賃を除く家賃

表1 総合指数と対前年上昇率の推移

昭和60年=100

	県				全 国					県				全 国			
	総 合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)	総 合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)		総 合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)	総 合 指 数	対前年 上昇率 (%)	持家の 帰属家 賃を除 く総合	対前年 上昇率 (%)
昭和50年	-	-	63.6	11.2	63.3	11.7	63.7	11.8	昭和57年	-	-	94.7	2.9	94.1	2.8	94.1	2.7
51	-	-	69.5	9.3	69.3	9.4	69.7	9.3	58	-	-	95.9	1.3	95.8	1.9	95.9	1.9
52	-	-	74.9	7.8	74.9	8.1	75.3	8.1	59	-	-	98.2	2.4	98.0	2.3	98.0	2.2
53	-	-	77.7	3.7	78.1	4.2	78.1	3.8	60	100.0	-	100.0	1.8	100.0	2.0	100.0	2.1
54	-	-	80.3	3.3	81.0	3.7	80.9	3.6	61	100.4	0.4	100.3	0.3	100.6	0.6	100.4	0.4
55	-	-	87.3	8.7	87.3	7.7	87.4	8.0	62	100.4	0.0	100.0	-0.3	100.7	0.1	100.2	-0.2
56	-	-	92.0	5.4	91.5	4.9	91.7	4.9	63	101.1	0.7	100.6	0.6	101.4	0.7	100.7	0.5

表2 対前年同月上昇率

単位：%

年 月	63.1	63.2	63.3	63.4	63.5	63.6	63.7	63.8	63.9	63.10	63.11	63.12	
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	62.1	62.2	62.3	62.4	62.5	62.6	62.7	62.8	62.9	62.10	62.11	62.12	
総 合	県	1.3	1.0	0.8	0.4	0.2	0.1	0.3	0.9	0.8	0.7	0.8	0.3
	全 国	0.9	0.7	0.7	0.3	0.2	0.2	0.5	0.7	0.6	1.1	1.2	1.0
持 賃 家 を の 除 帰 属 総 家 合	県	0.6	0.7	0.4	-0.1	-0.1	0.1	0.2	1.0	0.9	0.8	1.0	0.5
	全 国	0.7	0.6	0.5	0.0	-0.1	0.0	0.5	0.6	0.5	1.0	1.1	0.9

表3 5市平均中分類指数・寄与度・寄与率

昭和60年=100

	指 数		対前年上昇率 (%)		寄与度	寄与率 (%)
	昭和62年平均	昭和63年平均	昭和62年平均	昭和63年平均	昭和63年	昭和63年
総 合 (※1)	100.4	101.1	0.0	0.7	0.70	100.0
食 料 類	100.0	100.6	-0.3	0.6	0.55	78.6
穀 類	98.9	99.9	-1.1	1.0	0.38	54.3
魚 介 類	101.5	100.0	0.2	-1.5	-0.06	-8.6
生 鮮 魚 介 類	98.8	96.1	-2.8	-2.7	-0.10	-14.3
肉 類	95.5	89.6	-4.8	-6.2	-0.14	-20.0
乳 卵 類	98.8	100.9	-0.1	2.1	0.06	8.6
野 菜 ・ 海 草 類	90.3	90.4	-11.0	0.1	0.01	1.4
生 鮮 野 菜 類	97.5	109.4	-0.5	12.2	0.39	55.7
果 物 類	94.6	114.1	-1.3	20.6	0.38	54.3
生 鮮 果 物 類	87.9	89.8	-4.4	2.2	0.03	4.3
油 脂 ・ 調 味 料 類	87.5	89.5	-4.4	2.3	0.03	4.3
菓 子 類	96.2	94.6	-3.1	-1.7	-0.01	-1.4
調 理 食 品 類	100.2	99.4	-0.1	-0.8	-0.02	-2.9
飲 料 類	102.0	102.3	0.7	0.3	0.01	1.4
酒 類	97.9	95.7	-2.3	-2.2	-0.02	-2.9
外 食 類	99.9	99.9	-0.1	0.0	0.00	0.0
住 居 (※2)	101.2	102.4	0.3	1.2	0.09	12.9
住 居 (※2)	104.1	105.8	2.8	1.6	0.21	30.0
家 賃 (※3)	103.2	104.7	1.7	1.5	0.06	8.6
家 賃 (※3)	104.6	106.4	3.2	1.7	0.19	27.1
設 備 修 繕 ・ 維 持	104.8	106.6	2.4	1.7	0.04	5.7
設 備 修 繕 ・ 維 持	101.4	102.4	0.6	1.0	0.02	2.9
光 熱 ・ 水 道 代	86.9	84.7	-8.1	-2.5	-0.13	-18.6
電 気 ・ ガ ス 代	86.9	84.9	-8.2	-2.3	-0.10	-14.3
電 気 代	83.4	81.4	-10.0	-2.4	-0.06	-8.6
ガ ス 代	91.6	89.7	-5.8	-2.1	-0.04	-5.7
他 の 光 熱 料	61.3	53.8	-25.1	-12.2	-0.03	-4.3
上 下 水 道 料	103.7	103.7	0.9	0.0	0.00	0.0
家 具 ・ 家 事 用 品	101.0	100.9	-0.4	-0.1	0.00	0.0
家 庭 用 耐 久 財	98.3	97.1	-1.2	-1.2	-0.01	-1.4
他 の 家 具 ・ 家 事 用 品	102.2	102.6	-0.4	0.4	0.01	1.4
被 服 及 び 履 物	102.7	104.2	1.4	1.5	0.13	18.6
衣 料	102.3	103.9	0.8	1.6	0.06	8.6
シ ャ ツ ・ 下 着	106.2	108.1	3.4	1.8	0.04	5.7
履 物 類	99.4	100.9	0.2	1.5	0.02	2.9
生 地 ・ 他 の 被 服 類	100.2	100.9	0.2	0.7	0.01	1.4
保 健 医 療	103.0	103.3	1.6	0.3	0.01	1.4
医 薬 品	102.3	102.9	1.9	0.6	0.00	0.0
保 健 医 療 用 品 ・ 器 具	100.4	101.7	0.2	1.3	0.01	1.4
保 健 医 療 サ ー ビ ス	104.4	104.3	2.0	-0.1	0.00	0.0
交 通 通 信	100.4	99.6	1.2	-0.8	-0.09	-12.9
交 通	107.6	109.2	3.5	1.5	0.05	7.1
自 動 車 等 関 係 費	97.8	96.0	0.7	-1.8	-0.12	-17.1
通 信	99.5	98.0	-0.1	-1.5	-0.02	-2.9
教 育	106.0	108.4	3.3	2.3	0.10	14.3
授 業 料 等	108.6	111.7	4.1	2.9	0.09	12.9
教 科 書 ・ 学 習 参 考 書	101.9	102.2	1.8	0.3	0.00	0.0
補 習 教 育	99.5	100.3	1.5	0.8	0.01	1.4
教 養 娛 楽	102.7	103.2	0.5	0.5	0.06	8.6
教 養 娛 楽 用 耐 久 財	88.3	79.2	-9.4	-10.3	-0.11	-15.7
他 の 教 養 娛 楽	104.6	106.3	1.8	1.6	0.17	24.3
諸 雑 費	103.3	103.9	1.4	0.6	0.03	4.3
理 美 容 サ ー ビ ス	102.3	103.9	1.5	1.6	0.02	2.9
理 美 容 用 品	100.9	100.4	0.4	-0.5	-0.01	-1.4
身 の 回 り 用 品	97.9	99.8	-0.6	1.9	0.02	2.9
た ば こ	111.1	111.1	3.4	0.0	0.00	0.0
そ の 他	101.0	101.0	0.0	0.0	0.00	0.0

※1 持家の帰属家賃を除く総合
 ※3 持家の帰属家賃を除く家賃

※2 持家の帰属家賃を除く住居